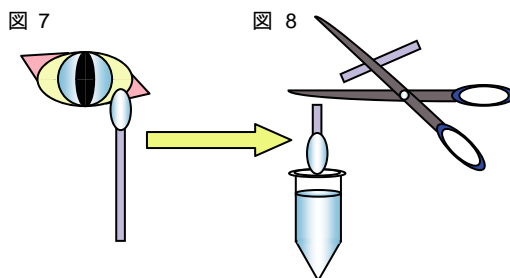


## 検体採取法(2)

### B. 眼、鼻、口腔内からの拭い液採取法

上気 CDV

- 1) きれいな容器(スピッツ管、サンプルチューブ)に2の生理食塩水を入れて下さい。
- 2) 市販の滅菌綿棒で、病変部をよく拭って下さい(図7)。
- 3) 綿棒の先を切断し、1)の容器に入れて下さい(図8)。
- 4) 容器の蓋をしっかりと閉めて下さい。輸送中の漏れが心配な場合には、パラフィルム等で密封して下さい。
- 5) 冷蔵で保存して下さい。



#### 注意

他の動物に触った手で綿棒の先に触ると、コンタミネーションによる偽陽性ができる可能性があります。サンプルを採取する際には、手をよく洗う、または手袋を替えるなど、注意して下さい。

### C. 末梢血

クロ 表マ KIT MDR1 パベ ヘモ FCoV FIV FeLV FFF CDV

検査	容量	抗凝固剤
クローナリティー解析	2.0	EDTA もしくはヘパリン
細胞表面マーカー解析 T/B セット	2.0	EDTA もしくはヘパリン
c-kit/MDR1 遺伝子変異検査	1.0	EDTA もしくはヘパリン
パベシア・ギブソニ /ヘモ plazma	1.0	EDTA もしくはヘパリン
FCoV/FeLV/FIV 定量検査	1.0	EDTA
FCoV・FeLV・FIV定性検査	1.0	EDTA
イヌジステンパー定性検査	1.0	EDTA

#### 注意

クローナリティー解析・細胞表面マーカー解析 T/B セット・c-kit遺伝子変異検査では、血液中に異常な細胞が出現していることを確認して下さい。これらの検査はヒトの腫瘍マーカー検査とは異なり、検体中に腫瘍細胞がないと異常なし(c-kit; 変異なし)と判定されます。

### D. 血漿

FIV FeLV FFF CDV

EDTA 処理された血液から血漿を 0.2 用意して下さい。

### E. 胸水・腹水・脳脊髄液

クロ 表マ KIT FCoV CDV

- 1) きれいな容器(スピッツ管、サンプルチューブ)を用意して下さい。
- 2) 採取した胸水・腹水・脳脊髄液を容器に入れて下さい(FCoV; 1.0 以上)

#### 注意

クローナリティー解析・細胞表面マーカー解析 T/B セット・c-kit遺伝子変異検査では、胸水・腹水・脳脊髄液に異常な細胞が出現していることを確認して下さい。検体中に腫瘍細胞がないと異常なし(c-kit; 変異なし)と判定されます。異常細胞の濃度が少ない場合には、出来るだけ多くの量を採取して下さい。当社で検査前に遠心操作により細胞を回収します。

### F. 糞便

CDV

- 1) きれいな容器(スピッツ管、サンプルチューブ)を用意して下さい。
- 2) 糞便 1.0g(大豆大)を採取し、容器に入れて下さい。

**クロ** T細胞レセプター 鎖 +免疫グロブリン H鎖再構成解析 (T細胞 +B 細胞クローナリティー解析)

**表マ** 細胞表面マーカー解析 T/B セット

**KIT** c-kit 遺伝子変異検査

**MDR1** MDR 1 遺伝子変異検査

**ヘモ** ヘモ plazma (ヘモバリトネラ) 定性検査

**パベ** パベシア・ギブソニ 定性検査

**上気** FHV-1, FCoV, ネコクラミジア、マイコプラズマ・フェリス、気管支敗血症菌 定性検査

**FCoV** ネココロナウイルス(FCoV) 定量 / 定性検査

**FIV** ネコ免疫不全ウイルス(FIV) 定量検査

**FeLV** ネコ白血病ウイルス(FeLV) 定量検査

**FFF** FCoV・FeLV・FIV 定性検査

**CDV** イヌジステンパーウイルス(CDV) 定性検査